(第1面)

### 特別管理産業廃棄物処理計画書

令和7年 6月 24日

神戸市長様

提出者

住 所 神戸市灘区灘浜東町2番地 氏 名 株式会社神戸製鋼所 神戸線条工場長 前川 祥二 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 078-882-8134

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条の 2 第 10 項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	[69J060 1003] 株式会社神戸製鋼所 神戸線条工場			
事	業場の所在地	神戸市灘区灘浜東町2番地			
計	画期間	令和7年4月1日~令和8年3月31日			
当記	亥事業場において現に行っ	っている事業に関する事項			
	①事業の種類	鉄鋼業 [2231]			
	②事業の規模	2,036億円(令和6年度実績)			
	③従業員数	562人(令和6年4月1日時点)			
④特別管理産業廃棄物 の一連の処理の工程		別紙1,2の通り			

(日本工業規格 A列4番)

特別	特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項						
	(管理体制図)						
	別紙3の通り						
	74 VIII (1 - 1 C )						
性足	     管理産業廃棄物の排出の	(m年1)に関する東西					
行为	可官 连 生 未 免 来 物 少 舒 山 少 。		中庇》(女体】				
		【前年度(令和5年	<b>+</b> 度)				
		特別管理産業廃棄物の種類	別紙4の通り				
		排 出 量	23/KC - 22/				
	<ol> <li>現状</li> </ol>						
		(これまでに実施した取組) 特に無し。					
		· ·					
		【目標】					
	② 計画	特別管理産業廃棄物の種類	Pullet = a NZ la				
		排 出 量	別紙5の通り				
		(今後実施する予定の取組)					
		廃棄物が発生した場合、委託処分を実施していく。					
<b>/</b> 生に	+DUグ型文型序交換のADDと関わりまで						
行为	別管理産業廃棄物の分別に関する事項 (八尺川 ブレス産業廃棄物の種類及び八尺川 オスス 取知)						
	(1) III (L)	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産廃の保管場所の適正管理に向けた保管状況、掲示物のパトロール を実施した。					
	①現状						
	②計画		される される される での産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、				
	②計画	上記取組を継続する	<b>ಎ</b> ∘				

	【前年度(令和6年度)実績			
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙4の通り		
	(これまでに実施した取組) 自ら特別管理産業廃棄物の	再生利用を行っていない。		
	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類			
② 計画	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙5の通り		
	(今後実施する予定の取組) 自ら特別管理産業廃棄物の	(今後実施する予定の取組) 自ら特別管理産業廃棄物の再生利用を行う予定はない。		
行う特別管理産業	     			
	【前年度(令和6年度)実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙4の通り		
	自ら熱回収を行った			
	特別管理産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した			
<ol> <li>現状</li> </ol>	特別管理産業廃棄物の量			
	(これまでに実施した取組) 所内水処理にて中和処理を	行った。		
	【目標】			
② 計画	特別管理産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行う	別紙5の通り		
	特別管理産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量			
	(今後実施する予定の取組) 上記取組を継続する。			

	【前年度(令和6年度)実績	【前年度(令和6年度)実績】				
① 現状	特別管理産業廃棄物の種類 自ら埋立処分	別紙4の通り				
	を行った特別管理産業廃棄物の量	73 777(1.7 22.7)				
	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の埋立処分	(これまでに実施した取組) 自ら産業廃棄物の埋立処分、海洋投入処分は行っていない。				
	【目標】	【目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類					
② 計画	自ら埋立処分 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	別紙5の通り				
	(今後実施する予定の取組)	、海洋投入処分は行う予定はない。				
川管理産業廃棄物の	の処理の委託に関する事項					
	【前年度(令和6年度)実績	1				
	特別管理産業廃棄物の種類					
	全処理委託量					
	<b>唐白初孛加四类老。</b>					
	優良認定処理業者への					
	処理委託量					
		別紙4の通り				
① 現状	処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	別紙4の通り				
① 現状	処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	別紙4の通り				
① 現状	処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	別紙4の通り				
① 現状	処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙4の通り				
① 現状	処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 (これまでに実施した取組)					
① 現状	処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量					

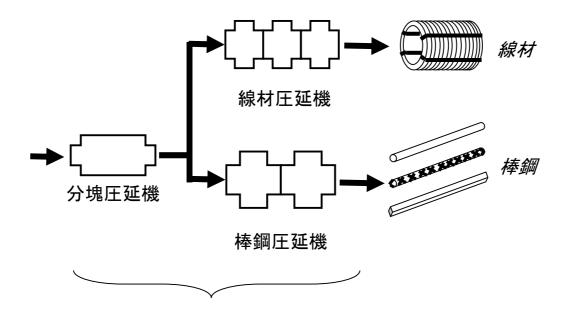
## (第5面)

	② 計画	【目標】			
		特別管理産業廃棄物の種類			
		全処理委託量			
		優良認定処理業者への 処理委託量			
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙5の通り		
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量			
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量			
		(今後実施する予定の 上記取り組みを継続			
		【前年度(令和6年度	5年度)実績】		
電子情報処理組織の使用に関する事項		特別管理産業廃 排 出 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物)	量 別紙4の通り		
		(今後実施する予定の 電子マニフェスト導			
		,			
<b>※</b> 事	事務処理欄				

#### 備考

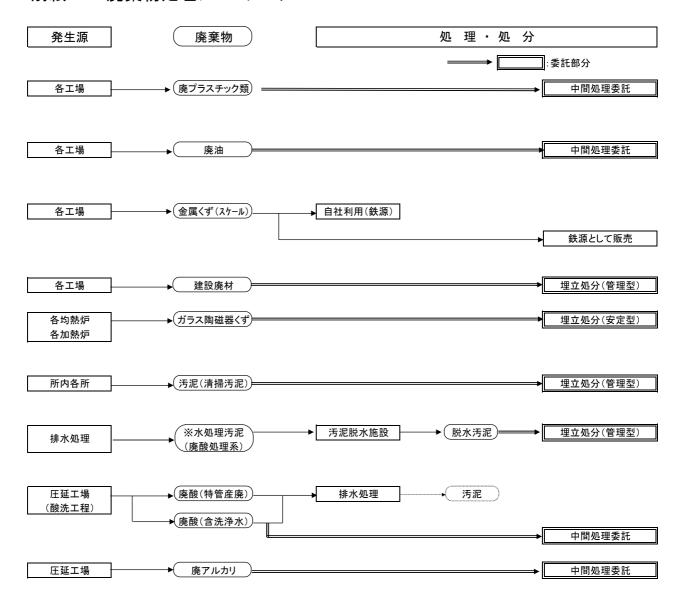
- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。) を記入すること。その量が50トン以上の者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する 取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行 規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。) について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

# 別紙1 工程図



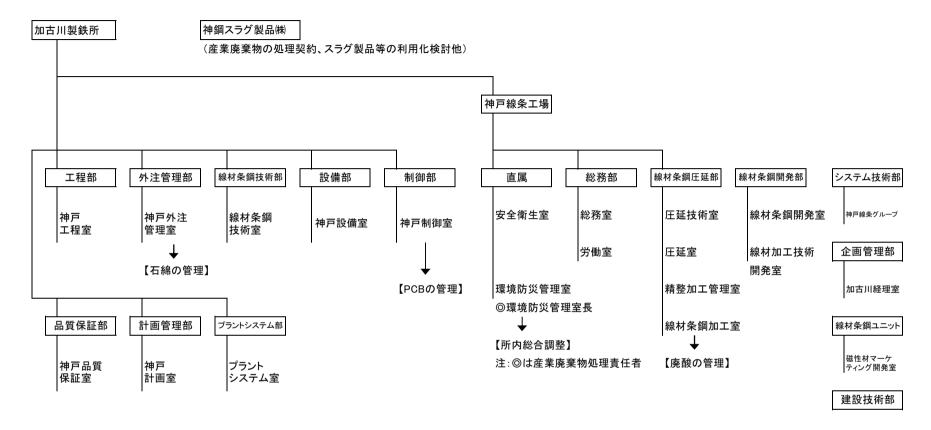
廃プラスチック類、金属くず、建設廃材、ガラス陶磁器くず、汚泥、廃油、 廃酸、廃アルカリ

## 別紙2 廃棄物処理フローシート



#### 別紙3 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

#### (1)責任者及び管理組織図



特別管理産業廃棄物管理責任者

PCB:制御部担当者

石綿:神戸外注管理室担当者

廃酸:線材条鋼加工室(日清鋼業)担当者

別紙4 現状 前年度実績(単位t)

産業廃棄物の種類	7100 強酸	7200 強アルカリ	7000 引火性 廃油	7412 廃PCB 汚染物	7426 汚泥 (有害)	小計
排出量	5,958	12	0.6	153	0.002	6,124
自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量 した量	4,113	0	0	0	0	4,113
自ら埋立処分又は海洋 投入処分を行った量	0	0	0	0	0	0
全処理委託量	1,845	12	0.6	153	0.002	2,011
優良認定処理事業 者への処理委託量	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への 処理委託量	791	0	0	148	0	939
認定熱回収業者へ の処理委託量	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量	0	0	0	0	0	0

### 別紙5 計画 目標(単位t)

産業廃棄物の種類	7100 強酸	7411 廃PCB	7425 廃油	小計	
排出量	6,000	178	0.4	6,178	
自ら再生利用を行った量	0	0	0	0	
自ら熱回収を行った量	0	0	0	0	
自ら中間処理により減量 した量	4,100	0	0	4,100	
自ら埋立処分又は海洋 投入処分を行った量	0	0	0	0	
全処理委託量	2,086	178	0.4	2,264	
優良認定処理事業 者への処理委託量	0	0	0	0	
再生利用業者への 処理委託量	555	178	0	733	
認定熱回収業者へ の処理委託量	0	0	0	0	
認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者への処理委託量	0	0	0	0	